

<分科会2>施設と養成校の連携を考える

—魅力ある職場・魅力ある人材育成に向けて—

【分科会の趣旨】

保育者養成課程の学生の多くは、保育所や幼稚園などで働くことを目指して入学してきます。学生にとって、施設実習が実際に「施設」と出会う初めての経験となる場合も少なくありません。

そこで本分科会ではまず、福祉の魅力を積極的に発信し人材確保・育成に取り組んでこられた方に、施設はどのような人材を求めているのか等について話題提供していただきます。次に、大学卒業後間もない若手施設職員から、学生時代にどのように施設の魅力を感じて就職につながったのか、また実際働いてみての気付きなどについてお話いただきます。さらに、昨年度初めて施設実習(3年次:保育実習Ⅰ)を経験し、今年も保育実習Ⅲとして施設実習を希望した4年生数名に、施設の魅力や就職に対する思い等を率直に語っていただきます。

後半は、Zoom参加者によるパネリスト等への質疑・応答や、情報公交換、大学への要望などをお伺いできればと存じます。当日は、学部4年生・3年生へも本分科会のZoom視聴を可能とする予定です。学生への質問や、学生向けのメッセージなども大歓迎です。ぜひご参加ください。

【タイムテーブル】(予定)

1. 16:00~16:20 施設による話題提供:施設が求める人材とは
元誠信少年少女の家施設長(常葉大学非常勤講師) 鈴木靖之氏
2. 16:20~16:25 若手施設職員の声
3. 16:25~16:30 施設実習を終えた学生の声
保育学部4年生 3名によるトーク
4. 16:30~17:00 参加者によるフリートーク